

「よりよいひとりだち」に向けてのふるさと教育・キャリア教育

## すご技中津川プロジェクトの推進

中津川市教育委員会 教育研修所

今、子供たちには、社会の激しい変化に流されることがなく様々な課題に柔軟かつたくましく対応し、社会人・職業人として自立していくことが強く求められています。中津川市ではこの視点に立って、学校・企業・行政が連携しながら独自のふるさと・キャリア教育を推進しています。その取組が評価され、平成30年度に文部科学大臣表彰を受賞しました。

### 1 「すご技中津川プロジェクト」とは

中津川市には、工業、商業、農業、医療などの様々な企業があり、他には真似できないような優れた技術をもった企業がたくさんあります。そんな、優れた技術（以下、すご技）をもった企業を、小・中学生が訪問するなどして、その技術や取組を体験する、それが「すご技中津川プロジェクト」です。

実際の現場を見て、そこで働く人の話を聞く、すご技に触れる、これらのことを通じて「この仕事、自分もやってみたい！」と目を輝かせる子供を育成することが、この取組のねらいです。（主体的な進路選択の基盤）

#### 【すご技中津川プロジェクトの流れ】

##### ①事前学習

事前に訪問企業について学習し、知りたいことなどを整理します。

##### ②すご技に触れる



「すご技」に触れ熱心にメモを取る  
子供たち（企業訪問）

最新技術で作られた熱を伝えやすい  
素材で氷が解ける様子に夢中になる  
子供たち（出前授業）



##### ③事後学習

分かったことや感じたことをまとめて交流したり、お世話になった企業の方にお礼の手紙を書いたりします。

### 2 学校・企業・行政の連携（令和元年度実施予定）

#### 【小・中学校は】

◆事前・事後学習の実施 企業との打合せ 当日の引率

➤市内全小学校19校5年生で実施 ➤市内小学校8校6年生でモデル実施

➤市内中学校3校1年生でモデル実施

## 【企業は】

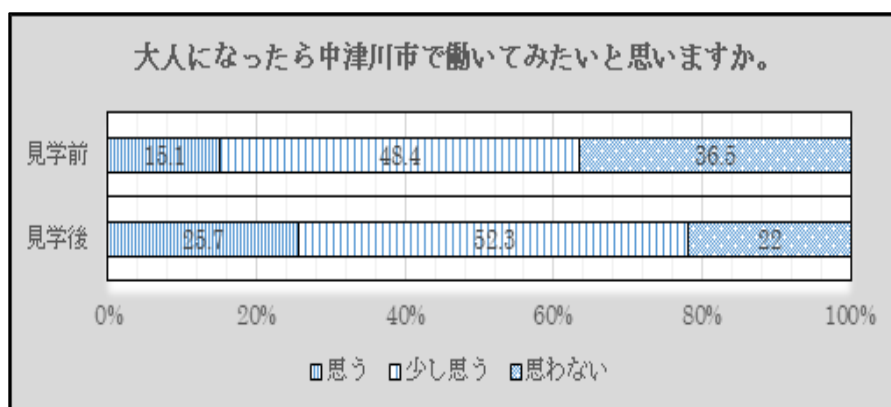
- ◆協力企業（市内14企業）
  - 企業見学又は出前授業を各企業年2回程度実施

## 【行政は】

- ◆教育委員会
  - リーフレット、事前指導・事後指導の企業別指導例集、プレゼン資料等、各種資料の作成
  - 企業と学校の調整⇒訪問企業・訪問日時の決定、
  - 教員研修の実施⇒初任研にて「すご技中津川プロジェクト」について研修
- ◆工業振興課
  - すご技企業のリストアップ、企業訪問、受入にあたっての意向を確認
- ◆広報広聴課
  - 市広報誌、ホームページ等への掲載

### 3 「すご技中津川プロジェクト」の成果

「すご技中津川プロジェクト」を行ったことで、子供たちの意識に変化が見られました。右のグラフは平成30年度に「すご技中津川プロジェクト」に参加した小・中学生を対象に行ったアンケート結果です。



「大人になったら中津川で働いてみたいと思いますか。」の問いに「思う」または「少し思う」と答えた児童・生徒は見学前63.5%でした。これに対して見学後は78.0%となり、14.5ポイントの伸びが見られました。

子供たちからは、「すごい会社があってびっくりしました。大人になったら中津川の企業で働いてみたいと思いました。」「いろいろな工夫がしてあって、環境にもやさしいし、機械も細かいところまで検査もしていて、すごいと思いました。」「中津川にもすご技をもっている会社があることがわかってうれしかったです。」といった感想が数多くあり、「すご技中津川プロジェクト」を通して、地元企業の魅力や働くことへの関心や理解が深まったと手ごたえを感じています。

### 4 「すご技中津川プロジェクト」の今後の展開

3で述べた成果をより確かなものにできるように今後は令和4年度を目標にさらにプロジェクトを充実していく予定です。

#### 【令和4年度実施目標】

- ◆市内全小学校（18校）5年生・6年生で実施＋市内全中学校（12校）1年生で実施
- ◆各学年のすご技中津川プロジェクトの学習を線をつなげること、日常生活における授業や係活動とつなげることなどをねらい、キャリアパスポートの活用も今後は積極的に行っていきたいと考えています。